様式３(2015.06改)

作成日　令和2年 4月 7日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	23907000280
事業所名	ソラスト白金

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板で情報を得ている。管理者は、地区の一員として町内会の役員会に出席し、地区の祭礼や敬老会、保育園の行事や防災訓練などに参加している。中学生の福祉体験を受け入れ学習の場を提供している。毎年恒例の節分行事には、保育園児を招待して交流を深めている。ボランティアや地域住民が訪れやすい雰囲気づくりに努め入居者との交流を深めるよう努力をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	入居者、家族、民生委員、地域包括支援センター職員の参加を得て年6回実施している。入居者の活動や運営状況、事故などの報告や、出席者との情報の交換をしている。提案等はその場で検討したり、職員会議などで協議し運営に活かしている。参加できなかった家族には、ブログや毎月の通信、年1回の家族会で報告している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	2か月に1回研修委員会を開催し身体拘束のマニュアルを通して意識を高め、束縛感のない環境づくりに努めている。「禁止や指示」など不適切な言葉がけには、職員相互で言葉遣いのチェックをしながら意識の向上を図っている。日中玄関は開錠し、職員の見守りや声掛けにより、拘束感のない自由な生活の提供に心掛けている。職員は法人内の研修に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは訪問時や運営推進会議、家族会などで意見や要望を聞きケアや業務改善に役立てている。入居者の日常の様子や行事の写真などが入った「白金通信」を毎月発行して家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○